

中学生版キャリアノート「夢の手帖」の活用について

滋賀県教育委員会事務局学校教育課

1. 中学生版キャリアノート「夢の手帖」（以下、「夢の手帖」）は、次の内容で構成されています。

「夢の手帖」構成表

	中学1年生	中学2年生	中学3年生
	どんな大人になりたいですか？		
1 目標と振り返り	①小学校の自分を振り返ろう	/	/
	②目標に向かって	④目標に向かって	⑥目標に向かって
	③1年生の自分を振り返ろう	⑤2年生の自分を振り返ろう	⑦3年生の自分を振り返ろう
2 学ぶこと・働くこと	①なぜ学ぶのか	⑧なぜ学ぶのか	⑬なぜ学ぶのか
	②なぜ働くのか	⑨中学生チャレンジワークの前に	⑭卒業後の進路を考えよう
	③発見しよう いろいろな仕事	⑩トラブル対処法を考えよう	⑮希望する学校・職場の見学
	④仕事の適性について考えよう	⑪中学生チャレンジワークで学ぼう	⑯進路先決定のポイント
	⑤働く人に仕事インタビュー	⑫中学生チャレンジワークを終えて	⑰自分をアピールしよう
	⑥様々な職業の適性を考えよう	/	/
	⑦自分の将来の仕事は？	/	/
3 自分と人の つながり	①コミュニケーションの力をつけよう		
	②私のイメージマップ		
	③よいところさがし		
	④さわやかな自己表現		
	⑤よいところいっぱい		
	⑥わたしどっち？あなたどっち？		
	⑦元気になるうれしい言葉		
	⑧「Yes」に変える言葉		

2. 「夢の手帖」は次の3点を共通事項として盛り込みながら、発達の段階を踏まえた構成となるように作成しました。

- ①自分の夢の実現や将来の生き方への意欲をもつことができる。
- ②自分のよさに気づき、自尊感情を高めることができる。
- ③自分のキャリア発達を振り返ることができる。

3. キャリア教育で育みたい力を「身に付けてほしい4つの力」とし、具体的に次のようにしました。

国が示す基礎的・汎用的能力	「身に付けてほしい4つの力」(夢の手帖)
自己理解・自己管理能力	I 自分とつながろう どんなことにもチャレンジし、自分の可能性を高める。
課題対応能力	II 社会とつながろう 係・委員会活動、中学生チャレンジウィーク等の体験で得たことを学習や進路選択に生かす。
キャリアプランニング能力	III 未来とつながろう 将来の夢や職業を思い描き、職業や仕事への関心・意欲を高める。
人間関係形成・社会形成能力	IV 人とつながろう 友だちの良いところや個性を認め、自分から積極的に人間関係を築く。

4. 「夢の手帖」は、発達段階に応じた系統的なキャリア教育が効果的に推進できるよう、小学校から高等学校まで作成を予定しております。進級時や卒業時には、次の学年や進学先に「夢の手帖」を持ち上げるようにし、継続的に活用してください。

5. 「夢の手帖」はWordで作成しています。各地域や学校の実態に合わせて、必要に応じて修正等を行うことは可能です。ただし、系統性をもたせるために修正等は最小限に抑えるようにしてください。

6. ねらい展開例が掲載されている「夢の手帖」(指導用)も作成しています。併せて、御活用ください。